

調査研究

会派（ 研 修 ） 結果報告書
要請・陳情活動

令和5年4月10日

会 派 名 清新の会
代表者氏名 北 林 光 昭

場 所	北海道登別市・北海道旭川市・東京都・参議院会館
期 間	令和4年8月22日 ～ 令和4年8月24日
経 費	1,129,370 円
参加者氏名	北林光昭 池田隆興 乗越耕司 重光秋治 重森佳代子 貞岩敬 大下博隆
目 的	1 登別市 議員提案による自殺対策条例制定の取組について 2 旭川市 ICTパークについて 3 環境省 地域創生に貢献する地域脱炭素の取組について
内 容 (視察先の 現状、東広 島市との比 較、要請・ 陳情等)	<p>登別市で、議員提案による自殺対策条例制定の経緯について登別市議会に伺った。地域住民以外の自殺志願者が集まる場所もあり、監視カメラや青色LEDの設置等の設置やパトロールを実施している。またメンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」の導入により総合的に対策を行っている。</p> <p>旭川市で官民連携のeスポーツ施設を伺った。大雪カムイミンタラDMOが運営委託されており、観光振興や賑わいの創出、企業、産業誘致による経済活性化を担っている。eスポーツのトレーニングジムやNTT東日本と連携し、AIやIoT等の先端技術による地域産業の課題解決や社会実装にも活用されている。</p> <p>参議院会館では環境省地域政策課担当より地域脱炭素ロードマップについて伺った。</p>
効果・成果 等	<p>登別市 本市において、自殺対策計画はあるが、今後注視していく必要がある。</p> <p>旭川市 eスポーツの関連事業の可能性と、行政としての取り組みについて学ぶことができた。DMO事業の展開についても参考になった。</p> <p>東京都・参議院会館 全国で様々なメニューが展開されている。本市の地域性を考慮した無駄のないメニューへの取り組みが必要である。</p>